

# 入 札 公 告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和 6 年 6 月 5 日

国立研究開発法人水産研究・教育機構  
水産資源研究所さけます部門札幌拠点長 石塚 浩一

## 1. 調 達 内 容

- (1) 調達物品及び数量 SNP ジェノタイピング用試薬外 2 点 一式
- (2) 調達物品の仕様 入札説明書による。
- (3) 納入期限 令和 7 年 1 月 3 1 日
- (4) 納入場所 入札説明書による。
- (5) 入札方法 入札金額は、各単価にそれぞれ予定数量を乗じて得た金額の総額を記載すること。落札決定に当たっては、入札書に記載された金額（当該金額の 100 分の 10 に相当する額を加算した金額（当該金額に 1 円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の 110 分の 100 に相当する金額を入札書に記載すること。

## 2. 競 争 参 加 資 格

- (1) 国立研究開発法人水産研究・教育機構契約事務取扱規程（平成 13 年 4 月 1 日付け 13 水研第 65 号）第 12 条第 1 項及び第 13 条の規定に該当しない者であること。
- (2) 令和 4・5・6 年度国立研究開発法人水産研究・教育機構競争参加資格又は全省庁統一資格の「物品の販売契約」の業種「医薬品・医療用品」又は「その他」で「A」、「B」、「C」又は「D」いずれかの等級に格付けされている者であること。
- (3) 国立研究開発法人水産研究・教育機構理事長から物品の製造契約、物品の販売契約及び役務等契約指名停止措置要領に基づき指名停止を受けている期間中でないこと。ただし、全省庁統一資格に格付けされている者である場合は、国の機関の同様の指名停止措置要領に基づき指名停止を受けている期間中でないこと。
- (4) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 32 条第 1 項各号に掲げる者でないこと。

## 3. 入 札 説 明 書 等 の 交 付 方 法

競争参加希望者は、以下により入札説明書等（入札説明書、入札心得書、契約書案、入札書様式、委任状様式等）の交付を受けること。

① 直接交付  
北海道札幌市豊平区中の島 2 条 2 丁目 4 番 1 号  
国立研究開発法人水産研究・教育機構  
水産資源研究所さけます部門  
札幌拠点管理チーム  
電話 011-822-2176  
FAX 011-822-3342

② 宅配便着払いによる交付  
任意書式に「SNP ジェノタイピング用試薬外 2 点入札説明書宅配便にて希望」と記入し、社名、担当者名、住所、電話番号を記載のうえ、上記①あて FAX 送信すること。

③ メールによる交付  
任意書式に「SNP ジェノタイピング用試薬外 2 点入札説明書メールにて希望」と記入し、社名、担当者名、メールアドレス、電話番号を記載のうえ、上記①あて FAX 送信すること。

## 4. 入 札 説 明 会 の 日 時 及 び 場 所 等

仕様書等に関し質疑がある場合には、令和 6 年 6 月 12 日までに上記 3. あてにメール（アドレスは入札説明書に記載）又はファックスにて質疑を行うこと。当

日全公 員表な け、た 個人を 等箇答

まにす お、同 だけ、 人を所 等をす

の対す、 様に、 別する 伏せと

質しこ、 対質し、 得おは がある

疑てと、 該対質、 得おは がある

を行に、 以日、 内容記 述の質

取うよ、 降す、 記述の 質を

りとり、 以降、 内容記 述の質

まとも、 入札に 個人に 関する 記述を

め、当機 構に代 した場 合も随 時受け 付け

回答機 構に代 した場 合も随 時受け 付け

は入札 への代 した場 合も随 時受け 付け

説明ペ ージも 随時受 け付け

受領者 へも随 時受け 付け

者にて 受け付 け

特定の 財産権 には、 当該回 答

5. 入札の日時及び場所等

- (1) 入札書の受領期限及び提出場所 令和6年6月20日 17時00分 3. ①に同じ。
- (2) 開札の日時及び場所 令和6年6月21日 14時00分 北海道札幌市豊平区中の島2条2丁目4番1号 国立研究開発法人水産研究・教育機構 札幌庁舎 2階会議室

6. その他

- (1) 契約手続きにおいて使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨。
- (2) 入札保証金及び契約保証金 免除。
- (3) 入札の無効 本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書及び入札に関する条件に違反した入札書は無効とする。
- (4) 契約書作成の要否 要。
- (5) 落札者の決定方法 予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。
- (6) 競争参加者は、入札の際に国立研究開発法人水産研究・教育機構の資格審査結果通知書写し又は全省庁統一資格の資格審査結果通知書写しを提出すること。
- (7) 詳細は入札説明書による。

7. 契約に係る情報の公表

- (1) 公表の対象となる契約先
  - ① 当該機構において役員を経験した者（課長相当職以上経験者）が役員、顧問等<sup>※注1</sup>と長相当職以上を兼ねていること
  - ② 当該機構との間の取引高が、総売上高又は事業収入の3分の1以上を占めていること<sup>※注2</sup>

なお、「当機構」とは、改称前の独立行政法人水産総合研究センター及び国立研究開発法人水産総合研究センター、統合前の独立行政法人水産大学校を含みます。  
<sup>※注1</sup> 「役員、顧問等」には、役員、顧問のほか、相談役その他のいかなる名称を有する者であるかを問わず、経営や業務運営について、助言すること等により影響力を与える者と認められる者を含む。  
<sup>※注2</sup> 総売上高又は事業収入の額は、当該契約の締結日における直近の財務諸表に於ける取引の実績による。
- (2) 公表する情報
  - ① 上記(1)に該当する契約先について、契約ごとに、物品役務等の名称及び数量、契約締結日、契約先の名称、契約金額等と併せ、次に掲げる情報を公表する。
  - ② 当該機構の役員経験者及び課長相当職以上経験者（当機構OB）の人数、職名及び当機構における最終職名
  - ③ 当該機構との間の取引高
  - ④ 総売上高又は事業収入に占める当機構との間の取引高の割合が、次の区分のいずれかに該当する旨  
 3分の1以上2分の1未満、2分の1以上3分の2未満又は3分の2以上
  - ⑤ 一者応札又は一者応募である場合はその旨
- (3) 当機構に提供していただく情報
  - ① 契約締結日時点で在職している当機構OBに係る情報（人数、現在の職名及び当機構における最終職名等）
  - ② 直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当機構との間の取引高

(4) 公表日  
契約締結日の翌日から起算して原則として72日以内(4月に締結した契約については原則として93日以内)

(5) その他  
当機構ホームページ(契約に関する情報)に「国立研究開発法人水産研究・教育機構が行う契約に係る情報の公表について」が掲載されているのでご確認くださいと募集要項にも、所要の情報の当機構への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくようご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。また、応募若しくは応募又は契約の締結をもつて同意されたものとみなさせていただきますので、ご了解願います。

#### 8. 公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について

当機構では、国より示された「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン(実施基準)」(平成19年2月15日文部科学大臣決定)に沿って、公的研究費の契約等における不正防止の取り組みを行っており、取り組みのひとつとして、取引先の皆様に「国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等に当たっての注意事項」(URL:[http://www.fra.affrc.go.jp/keiyaku/pledge\\_request/note\\_contract.pdf](http://www.fra.affrc.go.jp/keiyaku/pledge_request/note_contract.pdf))をご理解いただき、一定金額以上の契約に際して、当該注意事項を遵守する旨の「誓約書」の提出をお願いしています。

公的研究費の不正防止関係書類(①公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について、②国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等に当たっての注意事項、③誓約書)は、入札説明書に添付しますので、契約相手方となった場合は、誓約書の提出をお願いします。

なお、当機構の本部、研究所、開発調査センター、水産大学校いずれか1箇所に1回提出していただければ、当機構内の次回以降の契約では再提出する必要はありません。

## 購入仕様書

1. 品名 SNP ジェノタイピング用試薬外 2 点
2. 予定数量 

①SNP ジェノタイピング用試薬	5 8 箱
②SNP ジェノタイピング用試薬	1 本
③SNP 検出用キット	2 0 組

予定数量は契約期間における発注数量を保証するものではない。
3. 仕様
  - ①SNP ジェノタイピング用試薬
    - 1) TaqMan 法による SNP ジェノタイピングに対応していること。
    - 2) 当所所有の機器 (サーモフィッシャーサイエンティフィック社製 Applied Biosystems QuantStudio7 リアルタイム PCR システム・GeneAmp 9700 PCR システム) で使用可能であること。
    - 3) Fast PCR が可能であること。
    - 4) 1 箱の容量は 10ml (2×5ml) であること。
  - ②SNP ジェノタイピング用試薬
    - 1) TaqMan 法による SNP ジェノタイピングに対応していること。
    - 2) 当所所有の機器 (サーモフィッシャーサイエンティフィック社製 Applied Biosystems QuantStudio7 リアルタイム PCR システム・GeneAmp 9700 PCR システム) で使用可能であること。
    - 3) Fast PCR が可能であること。
    - 4) 状態の悪い DNA サンプルのジェノタイピングが可能であること。
    - 5) 1 本の容量は 50ml であること。
  - ③SNP 検出用キット
    - 1) TaqMan 法による SNP ジェノタイピングに対応していること。
    - 2) 合成したプローブに MGB が付加されていること。
    - 3) 当所所有の機器 (サーモフィッシャーサイエンティフィック社 Applied Biosystems QuantStudio7 リアルタイム PCR システムおよび GeneAmp 9700 PCR システム) で使用可能であること。
4. 納入場所 北海道札幌市豊平区中の島 2 条 2 丁目 4-1  
国立研究開発法人 水産研究・教育機構 札幌庁舎
5. 納入期間 自) 令和 6 年 8 月 1 日 至) 令和 7 年 1 月 3 1 日
6. その他 詳細については担当職員の指示に従うこと。